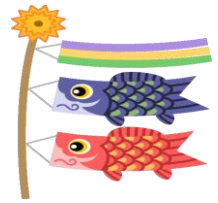


ジャンプ



入善小学校 5 学年

学年便り H26. 5. 8

風薫る 5 月！

若葉の香りがすがすがしく、色あざやかな季節となりました。

子供たちも新しい教室や友達にもようやく慣れ、落ちついて学習に取り組める季節になります。学校の中では高学年として、委員会活動や縦割り給食などで、とてもはりきっており、その力を発揮しています。この生き生きとした表情がこれからも見られるように見守っていきたいと思っています。

さて、先日の学習参観・PTA総会・懇談会への参加ありがとうございました。5年生担任としての私たちの思いや子供たちの決意、これからの学習や心や体の成長について話し合うことで、有意義な時間をもつことができました。

子供たちはこれから、町小学校体育大会を目指してより一層充実した日々を送ることになります。本人も気付かないうちに疲れるものです。お子さんが勉強やスポーツに全力で取り組めるよう、しっかり食事、たっぷり睡眠を心がけて、その日の疲れをその日に取れるように、ご家庭の協力をお願いします。

5月の行事予定

- 7日(水) 委員会活動
- 8日(木) 歯科検診
- 12日(月) 貯金日
- 14日(水) クラブ活動 安全の日
- 16日(金) 耳鼻科検診
- 20日(火) バースデー給食(5月生まれ)
- 21日(水) 町小学校体育大会(予備日23日)
- 22日(木) 田植え体験(予備日27日)
- 27日(火) 家庭訪問(~29日)

自己ベストを目指してがんばります。雨天の場合は23日になります。**お弁当**を持たせてください。

みな穂農協と入善高等学校の協力を得て「田植え」体験に取り組みます。当日は、素足で田んぼに入り、手植えをします。農作業の苦勞を味わったり、成長を楽しむ心を育てたりしたいものです。**体操服の着替えとタオル、帽子、水筒の準備**をお願いします。

家庭訪問は、わずかな時間になりますが、家庭でのお子さんの様子などについて聞かせていただき、今後の指導に役立てていきたいと思っています。ご協力をお願いします。



学習の広場

交通安全教室の感想より



4月28日、交通安全教室が開かれました。日頃の歩き方や自転車の乗り方の注意について警察官から話を聞きました。

低学年は、入善警察署の方や黒東安全協会の方に歩き方を、中学年は、自転車の乗り方を見てもらい、指導をしていただきました。高学年は、自転車のルールや安全な乗り方の必要性、どのような危険があるのか予想することをDVD視聴で学習しました。その後、テストで確認しました。

学習をして分かったことは、13歳未満だと、自転車で歩道に乗ってもよいことです。

また、止まっている車の横を通るときは、後ろを見て、車が来ないか確認しないと危険であることがよく分かりました。私が、これから守りたいことは、止まれの標識があるところでは、止まることです。横断歩道をわたる時も、左折や右折の車が来るか確かめてからわたることです。ルールを守って安全に自転車に乗りたいです。

ぼくが、DVDを見て一番心に残ったことは、止まっている車の横を通るときと、右側を通ってはだめだということです。これまでぼくは、止まっている車の横を通ることの危険を知らなかったので、普通に通っていました。後ろをしっかり確認して通ったり、車からすこし離れて通ったりしたいと思いました。また、右側走行をすると事故になりやすいことも分かったので、この2つに気をつけたいです。

自転車の乗り方についてDVDを見ました。分かったことは、自転車で右側を走ると危険であること、十字路やT字路で一時停止をしないと大変なことになって、車に迷惑をかけてしまうということです。ぼくが、これから守りたいことは、スピードを出しすぎないことや左右の確認、自転車で走っていいところかどうか、しっかり意識して自転車にのることです。

ぼくが一番心に残ったことは、自転車は左側通行をしなければいけないということです。これまで、たまに右側通行をしていたので、今日のDVDを見て、絶対にダメなのだと分かりました。また、急いでいてもスピードを落とさないといけないことも分かりました。ぼくは、普段、踏切を通らないけれども、通るときには自転車を押してわたりたいです。歩道を通るときも、スピードに気を付けて乗ろうと思いました。

自転車の乗り方について学習したことは、ぼくがいつも守っている自転車のルールは、守らないと車にひかれたり、ぶつかったりするので絶対に守らなければいけないということです。自転車に乗るときは、ルールや標識を見て事故にあわないようにしたいです。ルールを守らない人を見たら、注意したいです。

ぼくが、DVDを見て分かったことは、自転車に乗るとき、右側通行をしていたら、カーブで車も自転車もお互いに見えにくいので事故になりやすいということです。だから、自転車の乗るときは、必ず左側通行することが大事だと思いました。

